





「ジンシャリ」とは?

歳月を経た松柏盆栽は、幹や枝の一部が枯れて、そのままの形を残すことがあります。枝は「ジン(神)」、幹の部分は「シャリ(舎利)」 と呼ばれる、盆栽の見どころのひとつです。ニュースレター「ジンシャリ」では、大宮盆栽美術館の見どころを紹介していきます。



歴史と文化 盆栽 クロニクル (仮称)

いまや世界に広がる日本の伝統文化、盆栽。本展ではその歴史をたどり、古 代から現代へと至り、日本から世界へと広がった盆栽のたどった道を、豊富な ビジュアル資料を用いた年代記〈クロニクル〉形式のパネル展示で紹介します。

本展は令和3年度に向けた半常設のパネル展示として展開し、会場となる 企画展示室では「盆栽クロニクル | とともに、当館所蔵品の紹介をはじめ、令 和7(2025)年に迫る大宮盆栽村100周年に向けた最新の研究成果などを特 集展示として合わせて紹介していく予定です。

当館の目玉となる、コレクションギャラリーにおける盆栽展をはじめとした 【季節の展示】ゾーンと対をなす、【歴史と文化】ゾーンとして、展示構成を大きく リニューアルして公開します。

開催情報

会期 3月13日(土)~

会場 企画展示室

※本事業は、令和3年度予算の執行を伴うため、さいたま市議会2月定例会の議決後に確定します。



Les Merveille de L'Exposition de 1889 1889年の第4回パリ万博に日本から 出品された松の盆栽。

展覧会スケジュール

◆企画展

子どもたちに伝えたい さいたまの盆栽

会期:~1月27日(水) 会場:企画展示室

さいたま市で約100年の歴史をもつ「盆栽」文化を、 児童・生徒を対象にした内容で、わかりやすく紹介し



過去の展示風景

◆企画展 コレクション名品選

会期: 2月5日(金)~3月3日(水) 会場: コレクションギャラリー

当館所蔵の盆器や盆栽の文化や歴史を伝える絵画資 料、歴史資料等を展示し、盆栽文化の一端を紹介します。



三代 歌川豊国「春宵 梅ノ宴」(初刷 弘化4-嘉永5年(1847-52))

◆企画展春の花もの盆栽展

会期: 3月5日(金)~3月17日(水) 会場: コレクションギャラリー

桜や木瓜(ボケ)など、移ろいゆく春の風情を可憐な花もの盆栽で紹介します。

協力:大宮盆栽協同組合

枝垂れ桜(過去の展示から)





表紙の一枚 36

梅(思いのまま) (A-079)

野梅系・野梅性の遅咲き品種である「思いのまま」は、中輪の八重咲きで、紅白、絞りなどを1本の枝 で咲き分けることから、その名がつきました。今回の表紙では、満開の時に撮影した写真から、紅白の 花の咲き分けと、白花には淡い桃色の絞りが見られる一枚を選びました。 例年、2月中旬頃に満開を迎 えます。開花情報は当館SNSでもお知らせしますので、ぜひ満開の時季にご来館ください。 推定樹齢120年



梅(思いのまま)



五葉松「日暮し」特別展示

会期 2月5日(金)~2月10日(水) 会場 コレクションギャラリー

盆栽界の至宝・五葉松「日暮し」 (推定樹齢 450年)を、本年も一週間 限定で特別公開します。







座敷飾り(行の間)

◆ 「さいたま国際芸術祭 2020 | レガシー作品×大宮盆栽美術館コラボレーション作品展

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当館での開催を延期した「さいたま国際芸術祭2020」連携 プロジェクト展示のレガシー作品と盆栽のコラボ展示を改めて準備中です。

参加するのは、本物と見違えるほどに精巧な花や草木の彫刻作品で知られる須田悦弘さんと、日本の 伝統的な美術や工芸の繊細さや奥深さに、独自の感性を加えた作品で有名なミヤケマイさんです。2名 のアーティストの作品がどのように当館で展開されるのか、新たなチャレンジにご期待ください。 ※本事業は、令和3年度予算の執行を伴うため、さいたま市議会2月定例会の議決後に確定します。

ボランティア、活動準備しています!

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度から継続の32人のボランティアの皆さん。現在、ボランティア 活動で一番人気のガイド活動が実施できない状況ですが、ボランティア同士でオンラインの自主研修をしたり、自 宅で盆栽づくりに励んだりと、コロナ禍でも盆美に元気な声をたくさん届けてくれました。「盆美から地域を元気に したい!」というボランティアの皆さんと、活動再開に向けて準備を進めています。

※団体ガイド実施等の最新情報は、当館ホームページをご覧ください。



英語ガイドの様子



団体ガイドの様子



小学校見学の様子

盆栽実技

季節に合わせた盆栽の手入れを、盆栽職人が実演・解説します。

- ●日 時:1月23日(土)/2月27日(土)/3月27日(土) いずれも13:30~14:30
- ●定 員:20人



2021	・・・・ 五葉松 「日暮	い 企画原 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
1 January	2 February	3 March
1	1 月	1 月
2 年 12月29日~1月3日 生	2 火	2 火
第 3 日	3 *	3 *
4 企画展 子どもたちに 伝えたい さいたまの盆栽	4 休 館 木 日	4 休 館 古
5 火	5 五葉松「日暮し」 コレクシ 金 特別展示 名品	⇒
6 *	6 ±	6 ±
7 休 館 日	7 GT	7 H GT
8 ŵ	8 月	8 月
9 ±	9 火	9 火
10 GT	10	10 *
11 月	11 *	11 休館日
12 火	12 •	12
13 *	13 ±	13 企画展 盆栽クロニクル (仮称)
14 体 館 木 日	14 ¹	14 ¹
15 金	15 月	15 月
16 GT	16 火	16 火
17 H	17 *	17 *
18 月	18 体館日	18 株館日
19 火	19 金	19 ŵ
20 水	20 GT	20 GT
21 休 由	21 B	21 _B
22 金	22 月	22 月
23 実技	23 火	23 火
24 _□	24 *	24 *
25 月	25 休館日	25 体館日
26 火	26 æ	26 3
27	27 実技	27 実技
28 休館日	28 _H	28 H
29 ŵ		29 月
30 ±		30 火
31 H		31 *

収蔵盆栽をご紹介します

■ 八重寒紅梅 (A-128)

江戸時代からその名が知られる梅の園芸品種・寒紅梅。 八重咲の本作は、2月上旬から中旬頃には濃い紅色の花を つけます。隆起した根元から複数の幹が立ち並ぶ「株立ち」 は、梅としては珍しい樹形です。

この時季ならではの、満開を迎える花や、刻一刻と移ろう

新芽の変化に、自然の 息吹を感じられます。 表と裏の両面から鑑賞 できるのも本作の見ど ころです。

推定樹齢:150年





電車利用 JR宇都宮線「土呂駅」下車 東口より徒歩5分 東武アーバンパークライン(野田線)

「大宮公園駅」下車 徒歩10分

車 利 用 首都高速埼玉新都心線「新都心西」出口より約6km

東北自動車道「岩槻」出口より約9km

駐車場:一般車両39台(2時間まで無料)

大型車3台(880円)、障害者用2台(無料)

3月~10月 午前9時~午後4時30分 開館時間 11月~2月 午前9時~午後4時

(入館は30分前まで)

休館日 木曜日(祝日をのぞく)、年末年始、臨時休館日あり

観覧料

般 310円 (200円) 高大生・65歳以上 150円 (100円) 小中学生 100円 (50円)

*障害者手帳をお持ちの方と付き添いの方一名は半額

*()内は20名以上の団体料金

*年間パスポート好評発売中!

一般 1,040円/高大生・65歳以上 520円/小中生 310円

発 行 さいたま市大宮盆栽美術館



さいたま市

宮盆栽美術館

https://www.bonsai-art-museum.jp 〒331-0804

埼玉県さいたま市北区土呂町2-24-3 TEL 048-780-2091 FAX 048-668-2323





